

令和8年度 入学者選抜試験問題

一般選抜 B日程

国 語 (50分)

I 注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 この問題冊子は24ページあります。ただし、出題ページは下記のとおりです。
4～18ページ
問題は第1問・第2問とありますが、一部**記述式**の問題が含まれています。それ以外は**マーク式**の問題です。
- 3 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚れ等に気づいた場合は、手を挙げて監督員に知らせなさい。
- 4 解答用紙は**マーク式**と**記述式**の2種類があります。2種類配られていない場合は、手を挙げて監督員に知らせなさい。
- 5 解答用紙（マーク式・記述式）には解答欄以外に次の記入欄があるので、その説明と解答用紙の「記入上の注意」を読み、それぞれ正しく記入しなさい。
 - ① 受験番号欄
受験番号を記入し、マークシートには、さらにその下のマーク欄にマークしなさい。正しくマークされていない場合は、採点できないことがあります。
 - ② 氏名欄
氏名・フリガナを記入しなさい。
- 6 試験開始後30分間および試験終了前5分間は退出できません。
- 7 この表紙の受験番号欄に受験番号を記入しなさい。この問題冊子は試験終了後回収します。

II 解答上の注意

- 1 「解答上の注意」が、裏表紙に記載してあるので、この問題冊子を裏返して必ず読みなさい。ただし、問題冊子を開いてはいけません。

受 験 番 号				
N				

獨協医科大学 看護学部

(問題は次ページから始まる)

第1問 次の文章は河野哲也こうのてつや『教育哲学講義 子ども性への回帰と対話的教育』の一節である（ただし、出題の都合上、一部表記を変更・省略している）。これを読んで、後の問に答えなさい。

著作権の都合上、掲載を差し控えております

著作権の都合上、掲載を差し控えております

著作権の都合上、掲載を差し控えております

(注) 1 パウロ・フレイレ……一九二〇～一九九七。ブラジルの教育哲学者。

2 邂逅……出会い。

問1 空欄ア～ウに入れる語句として最も適切なものを、それぞれ次の①～⑥のうちから一つずつ選びなさい(ただし、同じ語句

を二度以上用いてはならない)。ア

1

・イ

2

・ウ

3

① しかも

② では

③ したがって

④ たとえ

⑤ しかし

⑥ または

問2 傍線部 a「シンキン」、b「オびた」、c「セイジヨ」と同じ漢字を含むものとして最も適切なものを、それぞれ次の①～④

のうちから一つずつ選びなさい。 a 4 ・ b 5 ・ c 6

a ① ここ数試合フシンにあえぐ ② 毎朝クツシン運動を行う

③ 受注可能かダシンをする ④ シンゾクに金銭の援助を求める

b ① 歌いすぎてセイタイを痛める ② 害虫をゲキタイする

③ 道路がジュウタイしている ④ 何事にもニンタイが求められる

c ① 努めてヘイセイを装う ② 校庭にセイレッツする

③ パーティーをセイダイに開く ④ シセイ方針演説に目を通す

問3 空欄Xに入れる語句として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 7

① 教える側が変容する

② 教えられる側が変容する

③ 教える側が教えられる側を変容させる

④ 教える側も教えられる側も変容する

問4 傍線部(1)「その意味で反復的である」とあるが、それはどういうことか。その説明として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

8

- ① 毎年毎年、同じような情報が同じ教師によって生徒に伝達されること。
- ② 教師にとってわかりきった情報が創意工夫もなく一方的に伝達されること。
- ③ 教師が授業の中だけで通用する知識や情報を何度も生徒に伝達すること。
- ④ 授業で伝達される情報は教師、生徒両者にとって既知のものであること。

問5 傍線部(2)「意図は自然の中で生まれるのではなく、本当は、人工的なセッティングの上に築かれている」とあるが、それはどういうことか。その説明として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

9

- ① 人は生まれながらにして自分の意図をもつことはできず、すでに社会によって与えられた既知の世界の約束事に則ることで自らの意図を作り上げているということ。
- ② 人は行動を起こす際、必ずしも自分の意図するとおりに行動できるものではなく、むしろ自分の意図したところと正反対の結果になりがちであるということ。
- ③ 人はそもそも自分の意図をもつことなどありえず、自分の意図と見えるものはすべて教育の賜物であり、教育のおかげで社会のルールと秩序は保たれているということ。
- ④ 人は自然環境に順応して生きている限り、けっして自らの意図をもつことはないが、人工的な環境では自らの意図をもたざるを得なくなること。

問6 傍線部(3)「教育格差を生んでいる原因は、当の教育そのものである」とあるが、それはどういうことか。その説明として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

10

① 今や、教育において情報を伝えることは、その情報を利用して行う行為や、その情報を活用することによってもたらされる生活の獲得を目指して行われるため、経済的な格差を誘因するリスクに満ちているということ。

② 現状、教育格差が広がる一方であるのは、社会が保守的になっていることに加えて、ただ単に既存の情報を身につけさせるだけの教育から未だに脱することができないからであるということ。

③ 今、教育格差が広がりつつあるのは、すでに社会的に優位な立場にある人々を有利にし、そうでない人々を不利な立場に置き続ける既存の情報を伝達する教育が未だに行われていることにその原因があるということ。

④ 現代の教育は、既存の知識・情報を受け入れるだけの学習者とその知識・情報を運用できる学習者とを峻別し分断してしまつたために、それが教育格差という社会問題となって現れているということ。

問7 傍線部(4)「かまけている」と同意の表現として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

11

① 疲れ果てている

② 手一杯になっている

③ 八方ふさがりになっている

④ 人並み以上に習熟している

問8 本文の趣旨として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

12

- ① コミュニケーションとは、元々なんらかの意図をもって行うものだが、教育におけるコミュニケーションでは、教師は意図をもって生徒と接することは避けるべきであり、常に初対面のようなまっさらな気持ちで生徒と出会うことが求められている。
- ② あらゆるコミュニケーションは他者に向かって開かれているべきであるが、それは教育におけるコミュニケーションでも同様であり、教師はもちろん、生徒の側も自己の関心の中に閉じこもろうとすることは決して許されることではない。
- ③ 教育におけるコミュニケーションにおいて、教える側は教えられる側を制御しようとするのではなく、教えられる側である他者と出会うことができるよう、余計な先入観を排し、相手の言動に関心を持ち、よく知ろうとすることが大事である。
- ④ 教育を施す側にとって最も大切なのは、教師という権威を拠り所として、生徒に正しい指導内容を伝達することよりも、むしろ生徒から学ぶことで、自分でも気がつかなかった自己の新たな一面を知ることにある。

第2問 次の文章は戸谷^と洋志^{やひろし}『未来倫理』の一節である（ただし、出題の都合上、一部表記を変更・省略している）。これを読んで、後の問に答えなさい。

著作権の都合上、掲載を差し控えております

著作権の都合上、掲載を差し控えております

著作権の都合上、掲載を差し控えております

著作権の都合上、掲載を差し控えております

問1 傍線部 a「サマタげる」、b「カクリ」、c「カイヒ」と同じ漢字を含むものとして最も適切なものを、それぞれ次の①～④

のうちから一つずつ選びなさい。 a 13・b 14・c 15

a ① あの人にはジンボウがまったくくない ② 雑事にすっかりボウサツされる

③ 毎年同じ時期にヨボウ接種を受ける ④ 外部からの思わぬボウガイが入る

b ① 誤った情報がカクサンされていく ② 不正がハツカクした

③ 電車の運転カンカクが空いている ④ 文豪のフウカクが感じられる

c ① 社内で文書をカイランする ② 古い封建体制はカイタイすべきだ

③ 祖父母のカイゴをする必要がある ④ 地震で家屋がトウカイする危険性がある

問2 傍線部(1)「未来世代への責任を、目の前にいる子どもへのケアと同一視することは、飛躍にならざるを得ない」とあるが、それ

はなぜか。その理由として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 16

① 現在世代は未来世代の子どもに共感するよりも先に、自身の命の終わりを迎えるしかないから。

② 未来世代の子どもに対する責任を追及することは、正義の倫理にありがちな考え方だから。

③ 未来世代の子どもは、個別の状況の中で、私たちの目の前に存在しているわけではないから。

④ 現在世代と未来世代の子どもとは、互いに依存することも、互いの責任を感じることもないから。

問3 空欄ア～ウに入れる語句として最も適切なものを、それぞれ次の①～⑥のうちから一つずつ選びなさい（ただし、同じ語句

を二度以上用いてはならない）。ア 17・イ 18・ウ 19

① したがって ② たとえ ③ つまり ④ にもかかわらず ⑤ やはり ⑥ そのうえ

問4 空欄Xに入れる語句として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

20

- ① だれを連れて来てもいい
- ② 自分だけしかいられない
- ③ だれにも見つからない
- ④ ここに自分がいてもいい

問5 傍線部(2)「ケアする者とケアされる者の保護的な関係」とあるが、それはどのような関係か。句読点を含め五〇字以上六〇字以内で説明しなさい。

問6 傍線部(3)「そうした居場所として配慮されるべきものは、一体何なのだろうか」とあるが、その「配慮」の具体例として不適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

21

- ① 親と子どもの日常的なコミュニケーションが円滑に行われていること。
- ② 家の中の衛生状況にくらべて、家の周辺の治安がよく保たれていること。
- ③ 子どもの通学路に騒音が聞かれず、ゴミなどが散乱していないこと。
- ④ 特定の人々を差別する言説が落書きされたり、通行が禁じられたりしていないこと。

問7 空欄Yに入れる語句として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

22

- ① 他者の未来をケアする
- ② 現在の他者をケアする
- ③ 死後の自己をケアする
- ④ 目の前の他者をケアする

問8 本文における筆者の論述の仕方の説明として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

23

① 筆者はケアの倫理が未来倫理にうまく接続しないことを指摘することによって、グローブスの「愛着」という概念を用いた説明を補強している。

② 筆者は「愛着」という概念を用いて説明するグローブスの立場に即して、ケアの倫理が未来の世代についても有効であることを主張している。

③ 筆者はケアの倫理の特徴のうち、未来倫理については他者への依存という面を重視し、特定の他者との理想的な関わりへと議論を展開している。

④ 筆者はケアの倫理の特徴のうち、未来世代に対する責任という倫理的な心情を重視することで、グローブスの「愛着」という概念の限界を乗り越えようとしている。

解答上の注意

〔マーク式の解答について〕

- 1 解答はすべて解答用紙の所定の欄へのマークによって行います。たとえば、

3

と表示のある問いに対して②と解答する場合は、次の〈例〉のように解答番号3の解答欄の②をマークします。

〈例〉

解答 番号	解 答 欄								
	1	2	3	4	5	6	7	8	9
3	①	●	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨

〔記述式の解答について〕

- 1 一マス目から書き終わりまでの間に空欄がないように書きなさい。
- 2 一マスに1字ずつ楷書で、誤字・脱字がなく、判読できるように丁寧に書きなさい。句点（。）、読点（、）、括弧、アルファベット、その他の記号等もすべて1字として書きなさい。
- 3 文の最後には必ず句点を書きなさい。読点は必要に応じて書きなさい。
- 4 訂正は、プラスチック消しゴムで完全に消し、文字が判読できるように書き直しなさい。
- 5 解答は必ず解答用紙に書きなさい。解答用紙の枠外は採点の対象外となります。